

2023年12月15日

各位

会社名 株式会社モバイルファクトリー  
代表者名 代表取締役 宮脇 裕二  
(コード：3912 東証スタンダード)  
問合せ先 常務執行役員 佐藤 舞子  
(TEL. 050-1743-6211)

## ブロックチェーン事業の撤退及び中期経営計画（2021～2025）の 取り下げに関するお知らせ

当社は、2023年12月15日開催の取締役会において、下記のとおり、2023年12月31日を以って、ブロックチェーン事業の撤退を決議いたしましたので、お知らせいたします。

併せて、2021年1月27日に公表し、2023年1月27日に内容の一部を更新いたしました、中期経営計画（2021～2025）を取り下げることにいたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. ブロックチェーン事業（以下「本事業」といいます。）の撤退について

##### （1）本事業撤退の理由

当社は、2023年1月27日付けで公表した「中期経営計画（2021～2025）の更新（アップデート）に関するお知らせ」のとおり、IEOに向けて、暗号資産交換業を営むGMOコイン株式会社と検討を進めてまいりました。

しかしながら、2023年10月23日付けで公表した「当社子会社に関する一部報道について」のとおり、当社は、当社子会社であるSuishow株式会社が運営する「NauNau」における個人情報漏洩の可能性を認識し、事実調査を進めてまいりました。その後、2023年12月7日付けで公表した「（開示事項の経過）当社子会社に関する一部報道について」のとおり、調査範囲において個人情報漏洩の事実は確認されなかったものの、再発防止策の検討及び「NauNau」のサービス再開時期は現在も未定であることから、IEOについて当初予定していた計画から延期となることが明らかとなりました。

次世代エンターテインメントの実現に向けたIEOを目指す上で、「NauNau」を含めた当社グループのサービス利用者数や経済圏を広げていくことが重要である中、このような事案が発生したことにより、当初計画していた利用者数の増加や経済圏の拡大は難しいと判断し、本事業を不採算事業と位置付け、GMOコイン株式会社に対してIEO取り下げの申し出を行い、本事業から撤退するとともに成長事業への人員再配置を行うことといたしました。

##### （2）本事業の内容

本事業は、主にIEOの計画、「ユニマ」などのプラットフォームでトークン生成・販売のサービスを提供しております。

ブロックチェーン関連サービス・「駅メモ！ Our Rails」のNFT関連機能についての今後の対応は、各サービスより別途お知らせいたします。

##### （3）本事業の経営成績

(2022年12月期連結累計期間)

売上高	4,151千円
営業損失	329,203千円

##### （4）本事業撤退の日程

取締役会決議日	2023年12月15日
事業撤退日（予定）	2024年03月31日

## 2. 中期経営計画の取り下げについて

当社は、2023年1月27日に2025年12月期を最終年度とする5ヵ年の中期経営計画（更新）を公表し、その達成に向けて取り組んでまいりました。しかしながら、本事業の撤退に伴って、中期目標であるEBITDA30億円の最終年度までの計画達成が困難となったことから、現中期経営計画を取り下げることにいたしました。

## 3. 今後の見通し

本事業からの撤退による当社の2023年12月期の通期連結業績への影響は軽微であります。また、2024年12月期以降の連結業績につきましても影響は軽微と予測しておりますが、公表すべき内容が発生した場合には、速やかに開示いたします。

今後は、成長事業へ経営資源を振り向けるとともに、安定した収益構造への事業については、より一層の採算性改善に努め、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

以 上